6. 各種管理

1 概要

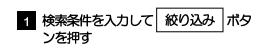
承認パターンの設定やユーザの外為権限の設定などを行うことができます。

2 操作手順

2.1 操作履歴照会

- 2.1.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [操作履歴] > [照 会] を選択します。
- 2.1.2 操作履歴照会画面を表示して、 [絞り込み] を押します。

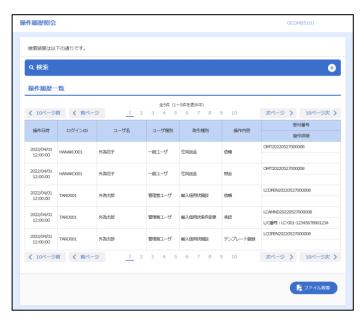




y₹

- ▶操作日が1年前までの操作履歴が照会できます。
- ▶「全履歴照会」の権限を保有するユーザは、全ユーザの操作履歴を照会することができます。
- ▶操作履歴は、最大3,000件まで表示されます。

2.1.3 検索結果の操作履歴が表示されます。



2.2 企業情報の照会・変更

2.2.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [企業情報] > [照 会・変更] を選択します。

2.2.2 企業情報を変更し、 [内容確認] を押します。



1 承認パターン を入力する

「承認なし」/「シングル承認」/「ダブル承認」 を選択することが可能です。

2 通知メール を入力する

メールの受信要否を設定します。

3 内容確認 ボタンを押す

₩ ¥ŧ

▶承認パターンによってお取引の申込みまでの操作が異なります。

承認パターン	説明
承認なし	お取引の申込みにあたり、お客さま社内での事前承認を不要とするパターンです。 依頼データ作成者が依頼操作を行った時点で弊行へのお申込みが完了します。
シングル承認	お客さま社内で事前の承認を経たうえでお取引の申込みを行うパターンです。 依頼データ作成者が承認者 1 名を指定して依頼操作を行ったのち、承認者が承認操作を 行った時点で弊行へのお申込みが完了します。
ダブル承認	お客さま社内で2段階の承認(一次承認→最終承認)を経たうえでお取引の申込みを行う パターンです。 依頼データ作成者が2名の承認者(一次承認者・最終承認者)を指定して依頼操作を 行ったのち、一次承認→最終承認操作が行われた時点で弊行へのお申込みが完了します。

▶「シングル承認」、または「ダブル承認」から承認パターンを変更する際、お客さま社内で承認が完了していない取引がある場合は、承認パターンの変更はできません。

下記いずれかの対応を行ってください。

- ・承認を完了させる
- >>>>> P.40 参照
- ・承認依頼を取り下げる(引戻し) >>>> P.37 参照
- ▶ ながぎん外為インターネットサービスのお取引に関するメールがご不用の場合、「受信しない」を選択してください。 (ながぎん外為インターネットサービスでのお取引について、電子メールでのご連絡を中止します。 ただし、「受信しない」を選択した場合でも、以下の際に電子メールでご連絡する場合があります。
 - ・お客さまのお取扱い業務変更完了時
 - その他弊行からの通知 ご連絡時

2.2.3 変更内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

2.2.4 企業情報の変更は完了です。

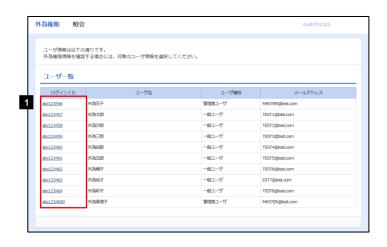


業務選択画面に戻る場合

1 各種管理メニューへ ボタンを押す

2.3 外為権限の照会・変更

- 2.3.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [外為権限] > [照 会・変更] を選択します。
- 2.3.2 権限を変更するユーザの [ログインID] リンクを押します。



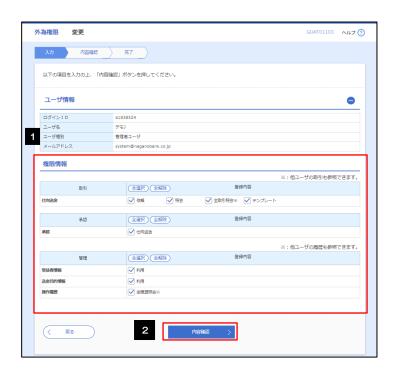


2.3.3 ユーザの情報を確認し、 [変更] を押します。



1 変更 ボタンを押す

2.3.4 権限情報を変更し、 [内容確認] を押します。



1 権限情報 を入力する

チェックした権限が該当ユーザへ付与されます。

2 内容確認 ボタンを押す

₩ ¥€

▶権限情報の登録内容欄をチェックした場合、以下の機能が利用できます。

登録内容	説明	ユーザ	
四國公司		一般	管理者
依頼	対象取引の依頼データを作成することができます。	0	Δ
照会	自身が作成した取引、または自身が承認者に指定された取引を照会することができます。	0	Δ
全取別無会	他ユーザの取引を含むすべての取引を照会することができます。	0	Δ
テンプレート管理	テンプレートの登録・変更を行うことができます。>>>>> P.65 参照	0	Δ
承認	対象取引の承認操作を行うことができます。>>>>> P.39 参照	0	Δ
利用(受益者情報)	受益者情報の登録・変更を行うことができます。>>>>> P.57 参照	0	Δ
利用(送金目的情報)	送金目的情報の登録・変更を行うことができます。>>>>> P.61 参照	0	Δ
全履歴照会	全ユーザの操作履歴を照会することができます。	0	0

- △:「管理者権限分離機能」をご利用のお客さまは設定できません。
- ▶「管理者権限分離機能」とは、管理者ユーザに設定できる権限を管理系業務の操作に限定し、実際の取引に関わる操作は一般ユーザのみ利用可能とする機能のことです。
- ▶「企業情報の照会・変更」(>>>>> P.51)、および「外為権限の照会・変更」(本操作)は、管理者ユーザのみご利用可能です。(一般ユーザはご利用になれません。)

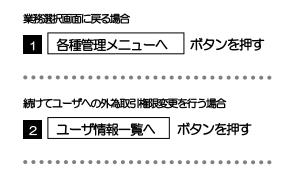
2.3.5 変更内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

2.3.6 外為取引権限の変更は完了です。

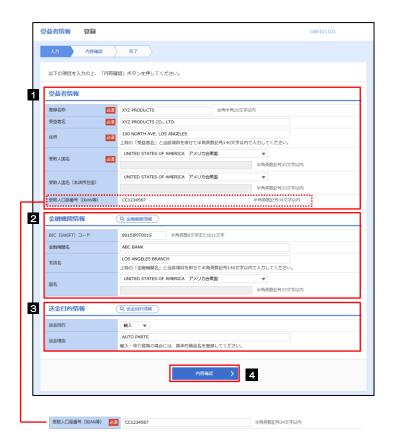




2.4 受益者情報の登録

2.4.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [受益者情報] > [登録] を選択します。

2.4.2 受益者情報を入力して、 [内容確認] を押します。



1 受益者情報 を入力する

送金受取人、または信用状受益者の氏名(企業名)、住所、国名、口座番号を入力してください。

2 金融機関情報 を入力する

送金先銀行(受取人銀行)、または信用状通知銀行の BIC(SWIFT)コード、金融機関名、支店名、国名を入力してください。

※BIC (SWIFT) コードは、8 桁または 11 桁で 入力してください。

3 送金目的情報 を入力する

送金目的、送金理由を入力してください。 ※送金受取人の場合のみ入力してください。(信用 状受益者の場合は不要です。)

4 内容確認 ボタンを押す

ıı ⊁E

- ▶登録した受益者情報は、以下の取引で読み込むことができます。
 - 仕向送金依頼 [画面入力]
- ▶受益者情報は、お客さま社内で1,000件まで登録できます。
- ▶BIC コード(Bank Identifier Code)とは、銀行間通信網(SWIFT)において金融機関を特定するための国際標準です。

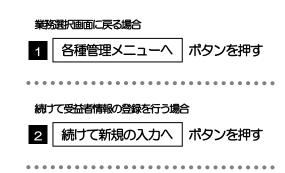
2.4.3 登録内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

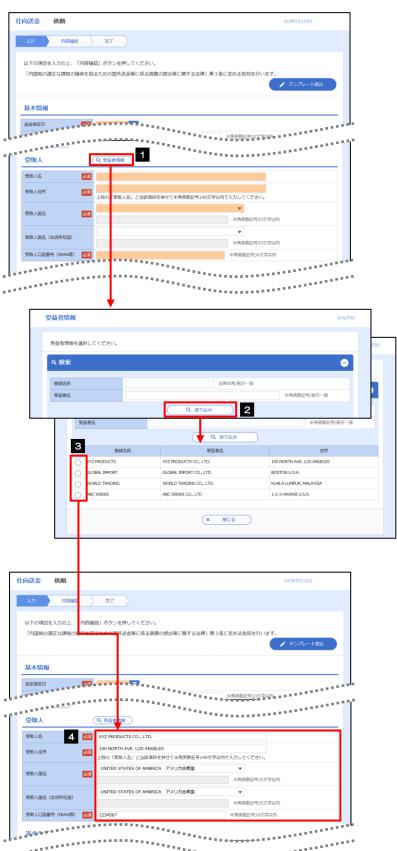
2.4.4 受益者情報が登録されました。





2.5 受益者情報の読込

2.5.1 依頼画面で [受益者情報] を押します。



1 受益者情報 ボタンを押す

「受益者情報」ポップアップ画面を表示します。

2 条件を入力して 絞り込み ボタン を押す

指定した条件すべてに該当するデータに絞り込みます。

3 受益者情報を選択する

ラジオボタンを選択すると「受益者情報」ポップアップ画面は自動的に閉じます。

4 選択した受益者情報を入力画面に反映

y₹

> 選択した受益者情報は、各画面の入力項目に以下のとおり読み込まれます。

双光本柱均	入力画面		
受益者情報 	仕向送金依頼		
◎受益者情報	◎受取人		
受益者名	受取人名		
住所	受取人住所		
受取人国名	受取人国名		
受取人国名(本店所在国)	受取人国名(本店所在国)		
受取人口座番号(IBAN等)	受取人口座番号(IBAN等)		
◎金融機関情報	◎送金先銀行		
BIC (SWIFT) ⊐-ド	BIC (SWFT) ⊐ード		
金融機関名	送金先銀行名		
支店名	支店名•支店所在地		
国名	国名		
◎送金目的情報	◎送金目的•許可等		
送金目的	送金目的		
送金理由	送金理由		

▶読み込んだ受益者情報を利用して、入力を続行してください。

・仕向送金依頼 [画面入力]

>>>>> P.27 参照

2.6 送金目的情報の登録

2.6.1 メニューを表示して、 [各種管理] > [送金目的情報] > [登録] を選択します。

2.6.2 送金目的情報を入力して、 [内容確認] を押します。



1 送金目的情報 を入力する

登録名称、送金目的や理由を入力してください。 ※仕句送金の送金目的は"輸出"以外(被仕句送金は"輸入"以外)を選択してください。 ※送金目的を"輸入""輸出""仲介貿易"とした 場合は、送金理由には「具体的な貿易商品名」を

2 内容確認 ボタンを押す

入力してください。

√ ×€

- ▶登録した送金目的情報は、以下の取引で読み込むことができます。
 - 仕向送金依頼
- ▶送金目的情報は、お客さま社内で50件まで登録できます。

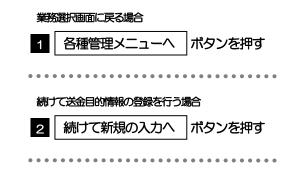
2.6.3 登録内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

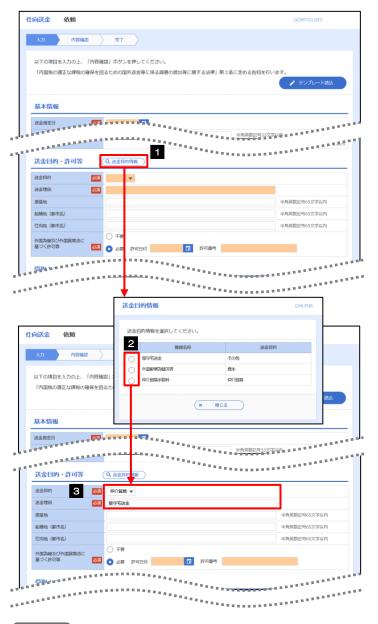
2.6.4 送金目的情報が登録されました。





2.7 送金目的情報の読込

2.7.1 依頼画面で [送金目的情報] を押します。



送金目的情報 ボタンを押す

「送金目的情報」ポップアップ画面を表示します。

2 送金目的を選択

ラジオボタンを選択すると「送金目的情報」ポップ アップ画面は自動的に閉じます。

3 選択した送金目的情報情報を入力画面 に反映

▶仕向送金依頼では、「送金目的」が"輸出"の送金目的情報は表示されません。

▶読み込んだ送金目的情報を利用して、入力を続行してください。

· 仕向送金依頼 [画面入力] >>>>> P.27 参照